

JICA 来日研修員を対象とした 多様な再エネ導入時の系統安定化に関する研修の実施

2026 年9月 28 日
北陸電力送配電株式会社

当社は、本日より、一般社団法人海外電力調査会とともに、海外の研修員を対象に「多様な再生可能エネルギー導入時の系統安定化」に関する研修を開始しました。

当社は 2021 年度より独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する課題別研修^{※1}を受託し、海外研修員の受入れをしております。加えて、2025 年度からは新たな研修^{※2}を開始し、研修事業を通じた国際協力に継続的に取り組んでおります。

今回開始した研修は、2021 年度より開始した研修で 6 回目の実施となります。JICA が実施する課題別研修のうち、海外諸国における電力技術の向上に向けた国際協力の一環として、当社と一般社団法人海外電力調査会が講師を務めるものです。

■研修期間

9 月 28 日（月）から 10 月 9 日（金）の 10 日間

■研修参加者

アゼルバイジャン、アンゴラ、ウクライナ、エチオピア、カメルーン、ケニア、ジンバブエ、ベナン、ボツワナ、モザンビーク、リベリア

計 11 か国の省庁や電力事業者 14 名

（カメルーン、ジンバブエ、モザンビークからは各々 2 名参加）

■研修目的・概要

- ・ 海外においても脱炭素社会の実現に向け、再エネの導入促進が求められる一方、太陽光発電や風力発電など出力が不安定な電源の導入により、電力系統の計画・運用が難しく電力品質の低下が生じるなど安定供給面での課題を抱えています。
- ・ 本研修では、これらの課題解決に向け、日本における政策・規制、再エネの大量導入に資する設備対策および電力系統の計画・運用面における系統安定化対策技術等を講義・紹介するとともに、関連する当社設備の見学等を行います。

当社は、研修の実施を通じて、海外の電力関連技術者の電力技術向上に向けた国際的な支援・協力を進めてまいります。

■研修の様子



■参考

- ※1 研修テーマ：多様な再生可能エネルギー導入時の系統安定化
(2021 年度から受託開始。今回、6 回目となる本年度分を実施)

- ※2 研修テーマ：再生可能エネルギー導入促進及び導入時の電力需給最適化
(2025 年度から受託開始。本年度分は8 月 19 日から9 月 9 日で実施済み)